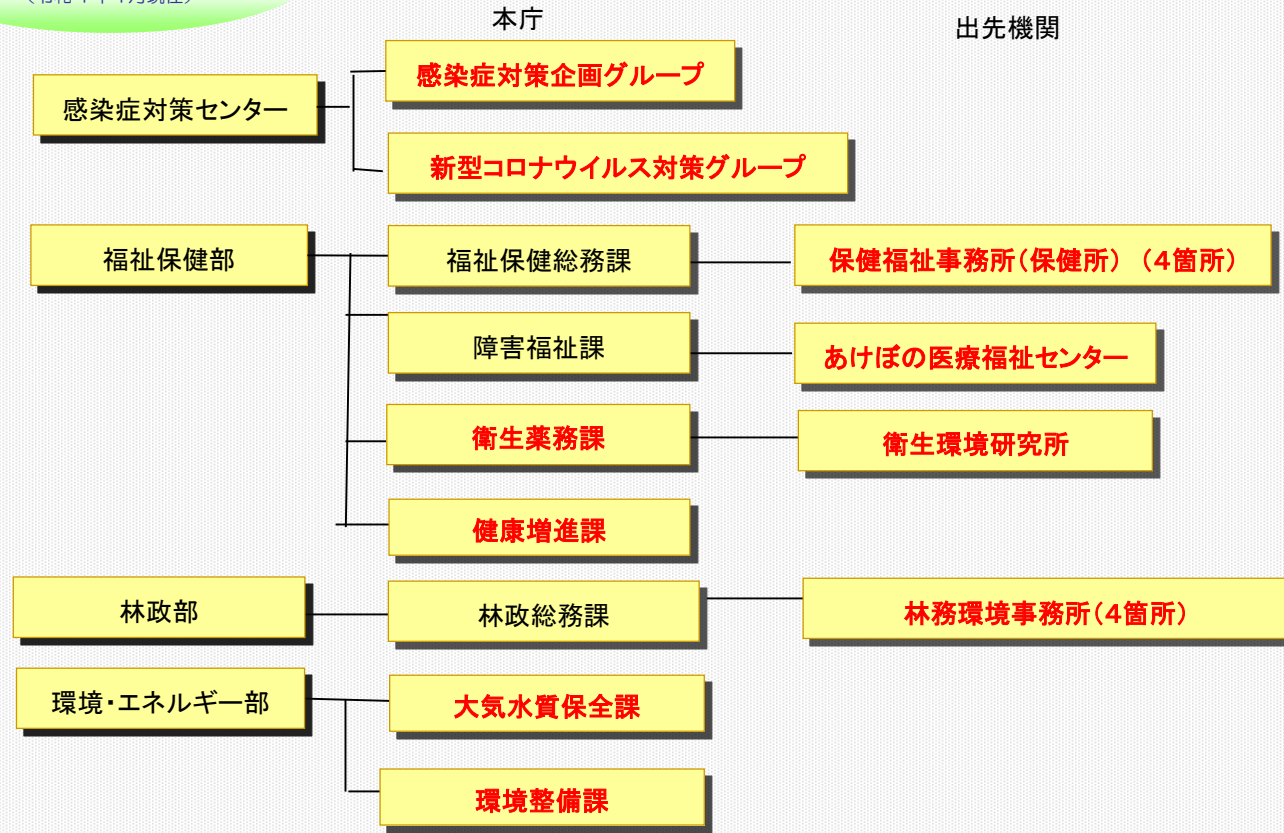


山梨県職員「薬剤師」業務案内

採用後の配属先 (令和4年4月現在)



○山梨県職員の薬剤師の主な配属先は、「衛生業務課」・「感染症対策センター」・「大気水質保全課」・「衛生環境研究所」・「保健福祉事務所(保健所)」・「あけぼの医療福祉センター」等です。
○県民生活部や教育委員会との人事交流も行っています。



公務員の薬剤師として社会や地域に貢献する

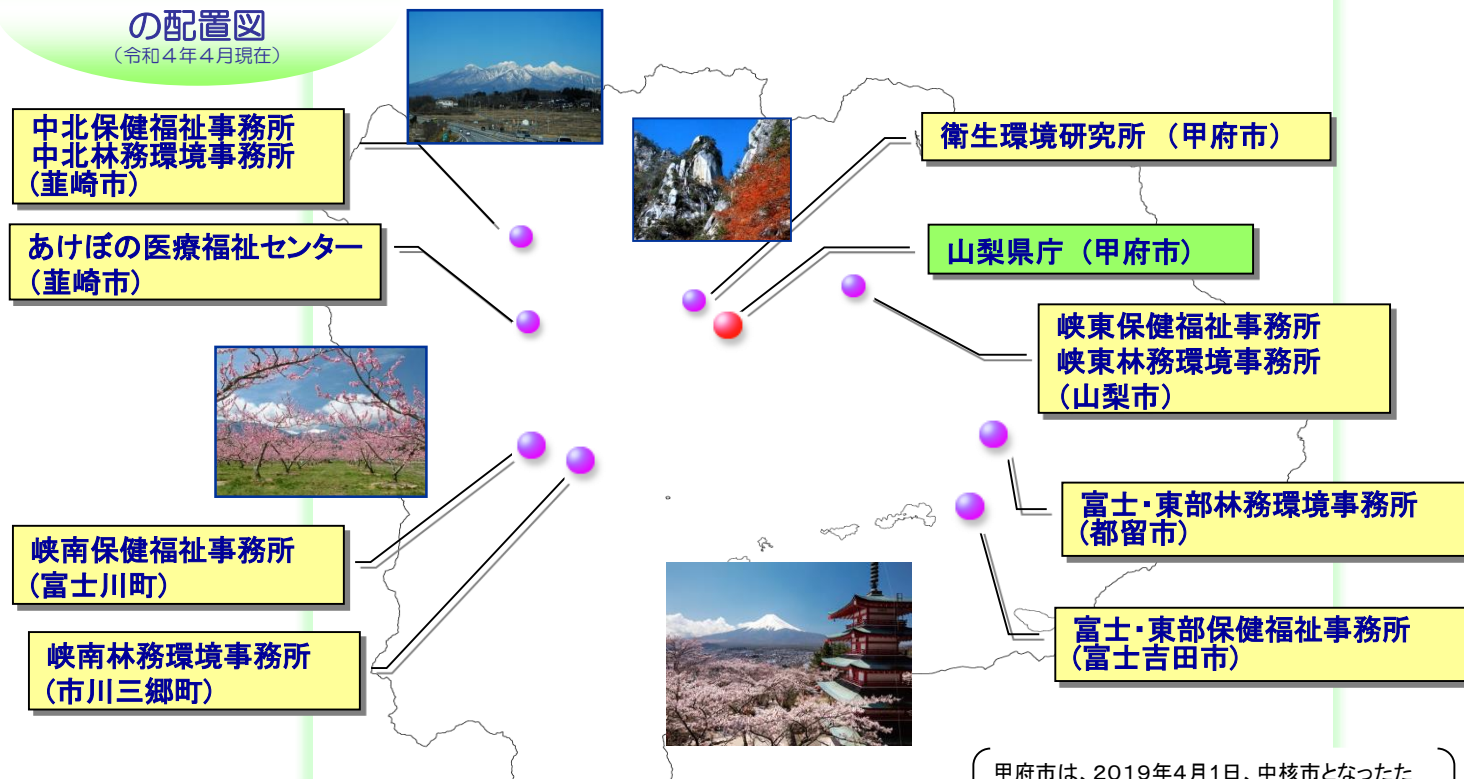
薬剤師職の職員は、保健、医療、生活環境を含む公衆衛生の向上を図り、県民の健康増進や福祉の充実を目指す業務に携わっています。

勤務先としては、本庁(県庁)と出先機関(保健所、衛生環境研究所など)があります。

出先機関の保健所は、薬局、医薬品製造施設等を始め、飲食店、食品製造施設、旅館、公衆浴場、理・美容所等の監視及び指導、食中毒に関する調査及び食中毒予防の普及啓発、新型インフルエンザ、結核等の感染症の予防などを行っています。林務環境事務所は、大気や水質等に関する監視指導や環境保全の活動推進などを行っています。衛生環境研究所は、食品、飲料水、医薬品等の成分、食品中の残留農薬、病原微生物等の衛生分野及び大気汚染、水質汚濁、廃棄物処理、温泉等の環境分野の試験検査及び調査研究を行っています。

また、本庁では、これらの業務に係る施策の企画・立案、事業の進行管理、予算編成、国との連絡・調整などを行っています。

本庁・出先機関 の配置図 (令和4年4月現在)



甲府市は、2019年4月1日、中核市となったため、福祉保健部甲府市保健衛生室(甲府市保健所)で所管しています。



●大自然に囲まれ、グルメも豊富な「やまなし」で働きましょう!

世界遺産の富士山をはじめ、富士五湖周辺やハケ岳連峰、南アルプス連峰など日本を代表する名峰に囲まれた山梨には、国際的な観光スポットが数多くあります。

雄大な自然パノラマを眺め、休日には自然に触れながら、腰を据えて山梨で働いてみませんか。



山梨は、全国的に有名なワインの産地です。ワインが持つ固有の歴史や伝統、それに関わる人の情熱などによって今日のワインづくりが支えられています。

ワインのように、これからの社会人生活を山梨でゆっくりと「醸成」してみませんか。

果樹王国山梨ならではの「味覚」もお薦めです。



—山梨県職員 薬剤師 の採用や募集に関するお問い合わせ先—

山梨県 福祉保健部 福祉保健総務課 総務経理担当 TEL 055-223-1441
〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1 ホームページ <http://www.pref.yamanashi.jp>

先輩職員の1日のタイムスケジュール

峡東保健福祉事務所 土屋 七奈 主任

食品事業者相談対応

ジェネリック医薬品啓発講習会



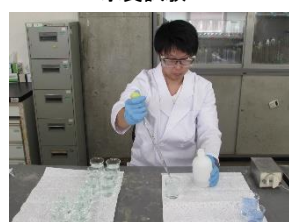
8:30 9:00 11:30 12:00 13:00 15:00 16:00 17:15

登庁	飲食店及び大型スーパーの監視	許可業務の調査書作成	昼休み	窓口業務や電話対応	麻薬取扱施設の監視指導	薬事関連報告書の作成	退庁
----	----------------	------------	-----	-----------	-------------	------------	----

衛生環境研究所 大森 雄貴 主任

水質試験

データ解析



8:30 9:00 12:00 13:00 15:00 16:30 17:15

登庁	水質検査	昼休み	データ解析	試験結果とりまとめ等の事務処理	翌日の準備	退庁
----	------	-----	-------	-----------------	-------	----

山梨県職員を志す皆さんへ 先輩職員からメッセージです！ ※令和3年4月時点の所属

土屋 七奈 主任

峡東保健福祉事務所
(峡東保健所)

H27.4 中北保健福祉事務所
峡北支所採用

H30.4 富士・東部保健福祉事務所
R2.4 峡東保健福祉事務所

◆現在の仕事

食品営業施設、薬局、旅館等の許認可・衛生指導。水道施設指導や食中毒対応、後発医薬品普及啓発事業など。

◆現在の仕事のやりがい、魅力

医薬品や食品などによる健康被害を未然に防ぐための監視・指導・研修等を行うことで、県民が安心して暮らせる社会づくりに貢献できること。

◆今までの業務の中で印象に残っていること

本格的な登山は初めてであったが、1泊2日で富士山に登り、山小屋の監視・衛生指導を行ったこと。

◆公務員薬剤師になった理由

仕事内容が多岐にわたるため、様々な分野の様々な人たちに接することで自分が成長できると考えたから。

◆仕事を通じて成長を実感できた経験

相談者の問い合わせのニーズを的確かつ迅速につかみ、状況に応じた情報提供や判断が出来るようになったこと。

◆今後の目標

幅広い分野の仕事を経験し、知識を深め、県民の安全・安心な暮らしを守る職員になること。

◆山梨県の魅力！

都会にアクセスがいいところ、それでいて富士山をはじめ多くの日本百名山や温泉があり、おいしい水や果物など自然の恵みが多く、田舎らしさも享受できること。

大森 雄貴 主任

衛生環境研究所

H28.4 中北保健福祉事務所
峡北支所採用

H31.4 衛生環境研究所
R3.4 同上 用水・生活科

◆現在の仕事

水道、食品、家庭用品、医薬品等に関わる試験検査業務や、ミネラルウォーターに関する調査研究、温泉分析などの依頼試験。

◆現在の仕事のやりがい、魅力

県民の健康を守り、安心して暮らせる環境づくりに直結する仕事であるため、正確な検査結果を出すために考えながら仕事をすること。

◆今までの業務の中で印象に残っていること

学会に参加し、同じ分野の研究内容でも様々な視点があり、初めて知る研究内容ばかりで、とても刺激を受けたこと。

◆公務員薬剤師になった理由

薬局や病院などの調剤業務以外にも薬剤師という職能を活かすことのできる場があることを知り、興味を抱いたため。

◆仕事を通じて成長を実感できた経験

保健所では検査結果をもとに指導する立場だったが、衛生環境研究所では検査結果を出す立場として仕事をする事となり、これまで以上に根拠法令に対する理解が深まったこと。

◆今後の目標

様々な職場で経験を積み知識を得ることで、広い視野で県民のニーズに応える仕事ができる職員を目指したい。

◆山梨県の魅力！

山梨県は四季折々に楽しめる景色が多く存在します。春には桃花が広がる中を、夏には涼を求めて名瀑や富士五湖へ、秋には紅葉狩りに、冬には雪化粧した山々を遠くから眺ながら趣味のツーリングを楽しんでいます。

薬剤師の職場紹介

▼衛生薬務課〔本庁〕

国、他の自治体、機関との連携・調整を行いながら、薬事衛生・食品衛生・生活衛生などの仕事に携わり、県民の「安心」「安全」な暮らしを支えています。

医薬品、麻薬関係の許可や監視、薬物乱用防止、食中毒防止や食品製造施設の監視、旅館や理容所、美容所の衛生確保など多岐にわたる業務に対応し、企画立案、普及啓発など、県の施策、予算に反映させ、県民の公衆衛生向上のための取り組みを行っています。



▼健康増進課〔本庁〕

生活習慣病などを予防するための健康づくり、がん対策や歯科口腔保健など、県民の健康を守り、生涯にわたり健やかな生活を送ることができるよう、普及啓発や具体的な対策を進めるために様々な事業を行っています。



▼保健福祉事務所（保健所）

食品営業施設、薬局等の薬事関係施設及び旅館等の生活衛生に係る施設の監視指導や感染症発生予防対策など、県民の健康増進、保健衛生の向上に係る業務を幅広く行っています。



▼衛生環境研究所

食中毒、感染症の発生時の検査、食品の安全性の確保のための残留農薬等の検査、大気汚染、水質汚濁等の検査のほか、県民の健康増進や生活環境の保全に関する調査研究などを行っています。



▼薬剤師職のやりがい

保健衛生行政・環境行政を担う薬剤師職は、薬局や病院での調剤業務と違い、薬に関する知識を直接活かすことは多くはありませんが、身につけた薬学の知識や技術は、科学的な根拠に基づく指導が求められる監視業務では多岐に役立ちます。更に、調査研究、試験検査などの業務もあり、行政の幅広い分野で活躍できます。

多くの業務は県民の生活に直結しているため、「県民の生命と健康を守り、快適な環境を確立する」という非常にやりがいがある仕事です。

▼ 薬剤師職を志すひとへ

薬剤師として働く人の中には、県民の公衆衛生の向上のため日々活動している人がいます。

今後「少子・高齢化に対応した保健衛生の確保」や「健康に関する安全・安心の確保」といった課題にチャレンジする志を持った薬剤師を待っています。